

第30回 天神祭奉納ヨットレース レース公示 (NoR)

作成状況	2023年6月3日 公表 Ver.1	

大会組織

主催(主管)	NPO法人大阪北港ヨットクラブ(天神祭奉納ヨットレース実行委員会)
特別協賛	大阪天満宮
協賛	大阪北港マリーナ
後援	大阪硝子株式会社

1. 適用規則

- 1-1 セーリング競技規則 2021-2024(RRS)」に定義された規則を適用する。
- 1-2 付則 T 調停を適用する。
- 1-3 外洋特別規定(OSR)2022-2023「附則 B インショアレース用特別規定」並びに OSR 国内規定を適用する。
- 1-4 帆走指示書は、2022年7月1日までに大会 Web サイトに掲載する。
帆走指示書についての質問は、7月1日より6日までの間に本大会申込用のメールアドレスで受け付ける
又、質問への回答は大会 Web サイト上に掲載する。
- 1-5 本レースにおいて適用する全ての規則において、次のとおりとする。
[NP] この表記は、艇は他艇による規則違反に対して抗議できないことを意味する。
[ARB] この表記は、レース後ペナルティーを履行した場合の得点を意味する。

2. 参加資格

- 2-1 本レースの開催主旨であるセーラーの無病息災と関西水域の平穏並びにヨットレースの興隆と親睦の促進に賛同される艇
- 2-2 全長17フィート以上のキャビン付きクルーザー型ヨットで、日本小型船舶検査機構の有効な船舶検査証を有し、大会期間中(回航中、事前事後の係留期間を含む)の有効なヨット保険(賠償責任保険、搭乗者障害保険、遭難捜索費用保険)に加入している艇
- 2-3 完記された申込書を提出し、且つ、正しく参加料を納付した艇。尚、参加申込書は本公示に添付している。
乗員についての氏名・緊急連絡先については明記ください。(所管庁より強く指導を受けています)
- 2-4 実行委員会が決定したクラス分け、及びTCFを承認する艇。

3. レース概要

全クラスとも大阪湾西宮一文字防波堤沖に設置する。

レースコースは大三角形の周回、距離約9マイルでの1レースとする。詳細は帆走指示書にて示す。

4. クラス分け

- 4-1 全参加艇を次のクラスに区分し、レース実行委員会の定める独自の TCF を決定する。
 - Aクラス 全長33フィート以上の艇
 - Bクラス 全長33フィート未満の艇
 - クルージングクラス ダクロンセールを使用し、且つノンスピンの、ノンジェネカーで帆走することをレース委員会に申し出て、レース委員会が認めた艇尚、全長については、検査証上の値ではなく、所謂、カタログ艇種区分上の値に基づくものとする。
- 4-2 各クラスにおいて、確定した参加艇数が5艇未満の場合には、当該クラスは開催しない。

4-3 4-2 の場合を含めて、実行委員会は、参加申込みの状況により、クラス分けを変更することがある。

5.日程

2023年7月9日(日)	(予備日は設けない)	
09:30~10:00	出艇申告	レース海面上で行う。 本部艇に接近して、確認を受ける方法とします 乗員の変更については、電子メール等にて届出ください。
	艇長会議	実施しない
10:25	予告信号	(昨年より早めています)
レース終了後	表彰式	大阪北港マリーナにて、簡易な方式で行います。 屋外ではなく、室内での軽食を予定します。

6.大会の中止の条件

本大会は、次のいずれかの場合には、主催者の判断により開催を中止します。
この場合には参加料は必要経費を控除して返戻します。
・本大会への参加申込艇数の合計が12艇未満の場合
・主催者が、感染症関連、大会当日の海況等その他の事情により、開催が困難と判断した場合
なお、参加申込の確定後に申込艇側の都合による参加中止等の場合には、参加料は返戻しません。

7.参加申込手続き及び参加料

- 7-1 申込期間は、2023年6月10日(土)から6月23日(金)までとする。
レイトエントリーは、2023年6月24日(土)から6月30日(金)までとする。
- 7-2 参加申込は、所定の参加申込書に必要事項を全て記入の上、電子メールで送付してください。

送付先 E-mail tenjin@ohyc-yacht.com

- 7-3 各クラス共参加料は次のとおりとする。

- 1) 艇登録料 10,000円/艇(レイトエントリーの場合は13,000円)
- 2) 乗員登録料 3,000円/人(小学生以下は1,000円/人)乗員登録料にはパーティー費を含む。

参加費用は、全額を指定口座に振込んでください。参加費の入金確認をもって受付確定とします。

振込先口座 銀行名 三菱UFJ銀行 心斎橋支店
種別・番号 普通口座 No, 4 5 2 8 1 9 9
名義 大阪北港ヨットクラブ 中村勇人

注意事項 振込時には「艇名」を記載ください。また、振込費用は申込者でご負担ください。

- 7-4 先着順に受け付けますが、艇の参加申込が多く、運営能力等を超えることが予想される場合には、参加申込をお断りする場合があります。

8.提出書類

- 8-1 各クラスとも大会参加申込に必要な書類は、NoR. 2-2、2-3 に記載のとおりとするが、2-2 の書類を事前に提出する必要はない。
但し、大会期間中に随時確認の為に提示を求められることがあるため、書類は艇に保管しなければならない。
- 8-2 外洋特別規定申告書の提出は不要とし、同規定に基づく装備は自己責任で行うことを求める。

9.順位および時間修正システム、得点

- 9-1 全クラスとも各艇の所要時間に T.C.F を乗じた修正時間(秒単位)により順位を決定する
(修正時間(秒) = T.C.F × 所要時間(秒))

- 9-2 各クラス内で同一修正時間の場合は、T.C.F.値の低い艇を上位とする。
9-3 得点を付ける場合は、RRS に定める低得点方式とする。

10.ペナルティー

- 10-1 RRS 第2章に関する海上でのペナルティーの履行はRRS42.2に基づく「2回転」とする。
10-2 付則Tに基づくレース後ペナルティーの履行は得点ペナルティーとする。

10.賞・表彰式

- 10-1 各クラス1～3位にカップを授与します。
但し、参加艇が10艇未満のクラスは、1～2位での授与とします。
10-2 今年度は、コロナウイルスの感染拡大に注意しながら、表彰式を開催します。
大会参加の皆様は大阪北港マリーナのヘミングウェイ2階にお越しください。
尚、ご都合によりご来訪いただけない表彰艇に対しては、後日、カップを送付いたします。

11.安全規定

- 11-1 レース予定海域で使用できる2台以上の携帯電話を携帯しなければならない。参加申込時に届出のこと。
11-2 参加艇が着用する個人用浮揚用具(ライフジャケット)は、次のいずれかでなければならない。
・国土交通省型式承認 TYPEA か同等品(認証・桜マーク付)の「小型船舶安全規則に規定する小型船舶用救命胴衣
・ISO12402-2(Level 275) /-3(Level 150) /-4(Level 100) /-5(Level 50)いずれかの適合品。
11-3 個人用浮揚用具は、レースのためハーバーエリアから出港後、レース終了後ハーバーエリアに帰港するまでの間、全ての着衣の上に装着せねばならない。
11-4 レース委員会又はプロテスト委員会がこれに違反している艇を目撃した場合には、警告を発する
場合がある。

12.無線の使用

- 12-1 出艇申告時にレース委員会が配布するGPS 端末(スマホ)を艇に搭載することを求める場合があります。
12-2 レース委員会はVHF73チャンネルによりレース運営事項やリコール等のアナウンスを行う場合がある。
VHF 無線機の搭載は義務ではないが、可能な限り搭載することを推奨する。
12-3【NP】 レース中に携帯電話等によるSNS 等への投稿・発信は許可される。但し、これらの情報発信は抗議・救済
の根拠にはならない。

13.責任の所在

本大会へ参加は、各艇・チームのオーナーや乗員自身の責任で参加するものとする。RRS3を参照。艇のオーナーや乗員は、本大会へ参加することによって、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴うこととなることを認識する必要がある。そのリスクとは、突然の、又は想定以上の海況の悪化、機器の故障、操船の誤りや未熟な操船術等により、バランスの悪い不安定な足場や疲労と相まって、落水、傷害等が起こることである。主催団体は、この大会の期間中に生じた物理的損傷、又は身体傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

14.広告

参加艇は、主催団体により提供される広告の表示を求められた場合、これを拒否できないものとする。

15.著作権

本大会において次のメディア規定を定める。

- 15-1 主催団体は、参加艇の一部または全部に対して、スマートフォンその他の機器による航跡追跡及びそのデータ取得等のための機器の搭載を要請する場合があります。要請を受けた競技艇はこれを拒むことができない。又、航跡追跡のデータにかかる所有権、著作権、その他一切の権利は、すべて主催団体に帰属するものとし、レース参加者は、その利用について一切の異議を述べないものとする。機器類は主催団体が準備する。
15-2 主催団体はレース準備中ならびにレース中に、無人ヘリコプターその他の機器による映像の撮影を行うことがあり、レース参加者はこれを承諾する。また、撮影された映像の権利はすべて主催団体に帰属するも

のとし、レース参加者は、肖像権その他の権利を行使せず、また、当該映像の複製、上映、その他の利用について一切異議を述べないものとする。

16. 感染症等への対応

日本国内では、コロナ感染症の拡大は落ち着いた様になっていますが、まだまだ安心はできません。

主催団体としては、参加各艇に対して次の点のご理解と遵守をお願いいたします。

- a 参加各艇で、本大会前後での乗員等への体調管理、感染防止の対策を実施してください。
- b 乗員に大会前後に感染者やその恐れがある者が出た場合には、速やかに実行委員会に報告下さい。
- c 主催団体は、クラブ内外の状況等により、時期に関係なく、本大会の開催、延期、中止の判断をします。

17. 大阪北港マリーナへの参加艇の係留

本レースでの大阪北港マリーナへの入港、栈橋等への係留は、種々の安全面から求めません。

従って、主催団体や実行委員会では、参加艇の係留への準備や対応を行いませんし、係留された場合の事故等への責任も負いません。また、係留された際の経費等についても、各艇でのご負担となります。理由は、その他追加情報のCのとおり。

***** その他追加情報 *****

A. 大会事務局

大会期間中の事務局およびレース本部は大阪北港マリーナ内のメルボルンハウスに置く。

〒554-0052 大阪市此花区常吉2丁目13番18号

大阪北港ヨットクラブ 天神祭奉納ヨットレース実行委員会

E-mail tenjin@ohyc-yacht.com

B.大会 WEB サイト 大阪北港ヨットクラブ ホームページ内に開設する

<https://ohyc-yacht.com>

C.大阪北港マリーナ付近の航行に関する注意

大阪北港マリーナ周辺の水深は年々浅くなっており、これを解消する浚渫等を行われていません。

従いまして、小型艇であっても、ヨットの航行には極めて慎重な対応が必要となっています。

緊急事態等で入港される場合には、潮汐には注意されて、必ず舞洲側から入港されてください。

以上